

2026'第41回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会東海大会

大会要項

- 主 旨 日本 の 将来 を 担 う ユース 年代 の 少年 たち の、 サッカー 技術 の 向上 と 健全 な 心身 の 育成 を 図 る と とも に、 クラブ チーム の 普及 と 発展 を 目的 と し、 連盟 第 3 種 加盟 登録 チーム の 全て が 参加 出来 る 大会 と し て 実施 す る。
- 名 称 第 41 回 日本 クラブ ユース サッカー 選手 権 (U-15) 大会 東海 大会
- 主 催 一般 社 団 法 人 東海 サッカー 協会 / 東海 クラブ ユース サッカー 連盟
- 主 管 公益 財 団 法 人 愛 知 県 サッカー 協会 / 愛 知 県 クラブ ユース サッカー 連盟
一般 財 団 法 人 静 岡 県 サッカー 協会 / 静 岡 県 クラブ ユース サッカー 連盟
一般 財 団 法 人 岐 阜 県 サッカー 協会 / 岐 阜 県 クラブ ユース サッカー 連盟
一般 社 団 法 人 三 重 県 サッカー 協会 / 三 重 県 クラブ ユース サッカー 連盟
- 後 援 中 日 新聞 社
- 特 別 協 賛 株 式 会 社 パ ロ マ
- 協 賛 株 式 会 社 モ ル テ ン (使 用 球 : コ ネ ク ト 26 コ ン プ レ ッ シ ョ ン / ADF531C0) 株 式 会 社 オ ン ズ 株 式 会 社 ア ル ペ ン 株 式 会 社 明 治
- 期 日 6 月 13 日 (土)・14 日 (日)・20 日 (土)・27 日 (土)・28 日 (日) 【 予 備 日 : 21 日 (日) 】
- 会 場 四 日 市 市 中 央 緑 地 公 園 三 重 交 通 ス ポー ツ の 杜 鈴 鹿 関 市 中 池 公 園 新 日 本 ガ ス 球 技 メ ド ウ テ ラ ス ポ 鶴 舞
市 原 産 業 ス ポー ツ フ ィ ー ル ド 松 屋 地 所 フ レ ッ チ フ ィ ー ル ド 美 浜 運 動 公 園 陸 上 競 技 場 時 之 栖 裾 野 S C グ ラ ウ ン ド
L A R A P O R T O 小 笠 山 総 合 運 動 公 園 エ コ パ 人 工 芝 西 ヶ 谷 総 合 運 動 場 陸 上 競 技 場 O I S C A 高 校 グ ラ ウ ン ド
- 出 場 チ ャ ーム 東 海 U-15 リ ー グ 出 場 9 チ ャ ーム 【 愛 知 県 (4) 静 岡 県 (4) 岐 阜 県 (1) 】
各 県 代 表 【 愛 知 県 代 表 (10)・静 岡 県 代 表 (6)・岐 阜 県 代 表 (3)・三 重 県 代 表 (4) 】
- 出 場 資 格 (1) (公 財) 日 本 サ ッ カ ー 協 会 に 第 3 種 も し く は 準 加 盟 登 録 し、 な お 且 つ 日 本 ク ラ ブ ユース サ ッ カ ー 連 盟 に 2026 年 5 月 8 日
ま で に 加 盟 登 録 し た チ ャ ーム で あ る こ と。
(2) 出 場 選 手 は、 他 の ク ラ ブ チ ャ ーム 及 び 中 学 校 サ ッ カ ー 部 に 二 重 登 録 さ れ て い な い 選 手 で あ る こ と。
(3) 2011 (平 成 23) 年 4 月 2 日 以 降 の 出 生 者 を 対 象 と す る。
(4) 出 場 チ ャ ーム は 15 名 以 上 の 選 手 で チ ャ ーム 構 成 さ れ、 う ち 7 名 以 上 は、 (公 財) 日 本 サ ッ カ ー 協 会 第 3 種 加 盟 登 録 選 手 で あ
り、 な お 且 つ 2011 年 4 月 2 日 か ら 2014 年 4 月 1 日 ま で の 出 生 者 を 対 象 と す る。 (必 ず 5 名 以 上 は 試 合 に 出 場 し て い る こ と)
(5) 出 場 チ ャ ーム の 同 一 下 部 組 織 第 4 種 (J F A ク ラ ブ 申 請 済 み ク ラ ブ) 登 録 選 手 に 限 り、 種 別 変 更 (移 籍) せ ず 第 4 種 登 録 選
手 の ま ま の 出 場 を 認 め る。 但 し、 同 一 下 部 組 織 第 4 種 登 録 チ ャ ーム を 複 数 所 有 し て い る チ ャ ーム の 選 手 登 用 は、 い ず れ か
の 1 チ ャ ーム か ら に 限 定 す る も の と す る。
(6) 各 チ ャ ーム の 登 録 選 手 は、 J F A 発 行 の 写 真 付 き 選 手 証 を 持 参 す る こ と。
※ 選 手 証 と は、 JFA の WEB 登 録 シ ス テ ム 「 K I C K O F F 」 か ら 出 力 し た 選 手 証 ・ 登 録 選 手 一 覧 を 印 刷 し た も の を 原 則 と す る。
(電 子 選 手 証 可 と す る。)
(7) 予 選 か ら 本 大 会 に 至 る ま で に、 一 つ の チ ャ ーム で 大 会 メ ン バ ー 登 録 し た 選 手 は、 異 な る チ ャ ーム へ 移 籍 後 再 び 大 会 メ ン バ
ー 登 録 す る こ と は で き な い。 な お、 県 大 会 で 予 選 名 が 付 さ れ て い な い 場 合 で あ っ て も、 そ の 大 会 が 実 質 的 に 予 選 を 兼
ね て い る 場 合 は、 そ の 大 会 は 予 選 と 同 じ 扱 い と な り 上 記 を 適 用 す る。
- 参 加 申 込 (1) 5 月 24 日 必 着 で 大 会 参 加 申 込 書 及 び エ ン ト リ ー 表 を 下 記 大 会 事 務 局 宛 メール で 送 信 し、 6 月 5 日 ま で に 参 加 料 の 15, 000 円
を 振 込 む こ と。 (プ ロ グ ラ ム 追 加 有 り の 場 合 は 追 加 分 代 金 を 同 時 に 振 り 込 む)
(2) 準 々 決 勝 進 出 及 び 2 回 戦 敗 退 の 16 チ ャ ーム は、 追 加 参 加 料 15, 000 円 を 6 月 19 日 ま で に 振 り 込 む こ と。
三 菱 U F J 銀 行 (0005) 守 山 支 店 (769) 普 通 預 金 1 3 7 0 7 9 3
東 海 ク ラ ブ ユース サ ッ カ ー 連 盟 (振 込 手 数 料 は チ ャ ーム 負 担 で お 願 い し ま す。)
(3) 登 録 後 の ス タ ッ フ 及 び 選 手 登 録 の 変 更 は 認 め な い。 (提 出 期 限 ま で は 認 め る)
- 表 彰 (1) 優 勝 以 下、 第 2 位 ま で の チ ャ ーム に、 ト ロ フ ィ ー、 賞 状、 楯、 メ ダ ル を 授 与 し、 優 勝 チ ャ ーム に は パ ロ マ カ ッ プ を 授 与 す
る。
(2) 大 会 M V P 最 優 秀 選 手 (1 名)、 M I P 優 秀 選 手 (2 名) に ト ロ フ ィ ー を 授 与 す る。
- そ の 他 (1) 優 勝 以 下 第 6 位 ま で の チ ャ ーム に は、 8 月 14 日 か ら 北 海 道 札 幌 に て 開 催 さ れ る、 日 本 ク ラ ブ ユース サ ッ カ ー 選手 権 (U-15)
大 会 へ の 出 場 権 が 与 え ら れ る。
ま た、 第 7 位 か ら の 4 チ ャ ーム に は、 8 月 7 日 か ら 山 梨 県 河 口 湖 町 に て 開 催 さ れ る J C Y イ ン タ ー シ テ ィ カ ッ プ (U-15)
(32 チ ャ ーム 大 会) へ の 出 場 権 が 与 え ら れ る。 (連 盟 か ら 連 絡)
(2) 書 類 提 出 期 限 等 を 厳 守 す る こ と。
(3) 会 場 利 用 (特 に 車 両 関 係) に 関 し て、 注 意 事 項 を 厳 守 す る こ と。
(4) ゴ ミ 類 は 全 て 必 ず 各 チ ャ ーム で 持 ち 帰 る こ と。
- 大 会 事 務 局 〒 463-0016 名 古 屋 市 守 山 区 大 屋 敷 10 番 21 号 東 海 ク ラ ブ ユース サ ッ カ ー 連 盟 (U-15) 事 務 局
携 帯 : 090-1720-2157 E-mail : u15@tokai-jcy.com

大会規程

■ 競技方法

- 参加 3 2 チ ャ ーム による ト ー ナ メ ン ト 方 式 に て 優 勝 以 下 第 6 位 ま で を 決 定 す る。
- ル ー ル は、 (公 財) 日 本 サ ッ カ ー 協 会 発 行 「 サ ッ カ ー 競 技 規 則 2025/26 」 による。
- ① 試 合 時 間 は 70 分 間 と し (ハ ー フ タ イ ム 10 分 以 内)、 競 技 時 間 内 に 勝 敗 の 決 ま ら ない 場 合 は P K 戦 (イ ン タ ー バ ル 1 分 間) により 勝 敗
を 決 定 す る。 決 勝 戦 の み 競 技 時 間 内 に 勝 敗 の 決 ま ら ない 場 合 は、 10 分 間 の 延 長 戦 (イ ン タ ー バ ル 3 分 間) を 行 い、 な お 決 ま ら ない
場 合 は P K 戦 (イ ン タ ー バ ル 1 分 間) により 勝 敗 を 決 定 す る。
② 3 位 決 定 戦 を 行 う。
- (4) 警 告 ・ 退 場
① 大 会 期 間 中、 警 告 の 累 積 が 2 回 に な っ た 選 手 は、 次 の 1 試 合 に 出 場 で き ない。
② 退 場 を 命 ぜ ら れ た 選 手 は、 原 則 次 の 1 試 合 に 出 場 で き ない。 そ の 後 の 処 置 に つ い て は、 大 会 規 律 委 員 会 に て 決 定 す る。
③ 上 記 ① ② の 行 為 を 繰 り 返 し た 場 合、 最 低 次 の 2 試 合 に 出 場 で き ない。
④ 今 大 会 期 間 中 に 受 け た 退 場 処 分 が 期 間 中 に 消 化 さ れ ない 場 合 は、 当 該 全 国 大 会 の 1 回 戦 に 出 場 す る こ と が で き ない。
全 国 大 会 不 出 場 の 場 合 は、 次 に 開 催 さ れ る 各 サ ッ カ ー 協 会 主 催 大 会 に 出 場 す る こ と が で き ない。
- (5) 登 録 及 び 選 手 交 代
① エ ン ト リ ー 表 に、 選 手 15 名 以 上 25 名 以 内 (背 番 号 ・ ポ ジ シ ョ ン ・ 学 年 必 ず 記 載)、 監 督 1 名 ・ ス タ ッ フ 9 名 以 内 を 記 載 し て 大 会 事 務
局 へ 提 出 す る。
② 試 合 毎 の 登 録 は 交 代 選 手 を 含 め 20 名 迄 と し、 う ち 5 名 迄 の 交 代 を 認 め る。 予 め 規 定 の メ ン バ ー 表 に 記 載 さ れ た 選 手 の 中 か ら 先 発
11 名 に ○、 控 え 9 名 に △ を 記 載 し、 ベ ン チ 入 り し ない 選 手 を 抹 消 線 で 消 し 提 出 す る。

- 又当日ベンチ入りするスタッフ5名以内の当日ベンチ入欄には、1～5の数字を記載して提出する。
延長戦（決勝のみ）に入った場合は1名交代選手の追加を認める。但し、PK戦での適用は認めない。
- ③試合毎の登録後試合開始までの間に、怪我など特別な理由により登録された先発メンバーが当該試合へ出場することが不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することが出来る。
なお、当該選手の、当該試合への出場は認められない（原則ピッチ外に出てもらう）。
- ④メンバー表は試合開始70分前までに会場本部へ3部提出する。（マッチミーティング時）
- ⑤外国人、女子に制限を設けない。
- (6)選手交代回数の制限
- ①試合中の選手交代回数は3回迄とする。（1回に複数人を交代することは可能）
- ②ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、交代回数に含まれない。
- ③試合中に使わなかった交代、また、残りの交代回数は延長戦に繰り越す。（延長戦においての交代は、交代回数に含まれない。）
- ④脳振盪による交代（再出場なし）について
- a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
- b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
- c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、本号に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
- (7)試合球 公認5号球とし、大会本部にて準備する。
- (8)ユニフォーム
- ①日本協会のユニフォーム規程及び競技規則に基づいたユニフォーム（本大会に登録した）を使用しなければならない。
- ②Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
- ③正副2枚を用意（GK含）し、ユニフォームの前面、背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付け胸にチームのマークが付いていること。アンダーシャツの袖については、シャツ又はシャツの袖と同色のものに限り、同時に同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。アンダーショーツ及びタイツは、ショーツの主たる色、又は、ショーツの裾の部分と同色のものに限り、同時に同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。
- ④ユニフォームの色（シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない）及び選手番号は、大会エントリー以降の変更を認めない。
- ⑤ショーツに番号が付いている場合シャツと必ず一致すること。
- ⑥その他「広告」等詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則する。
- ⑦ユニフォーム色は試合開始70分前に行うマッチミーティングで決定する。決定後、エントリー表提出時にユニフォーム色に○を付けて提出する。
- ⑧GKが控えを含め退場等の理由により試合続行不能となった場合のフィールド選手によるGK出場の折の背番号については、GKのユニフォームを着用することによる不一致が発生しても良いこととする。
- ⑨ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- (9)雷・荒天等不可抗力による試合開始不可／中断・中止について（JFAサッカー活動中における落雷事故防止対策を基本に）
- ①試合開始不可能・中断時の原則
- 雷・荒天等の不可抗力により試合の開始が不可能、または試合が途中で中断した場合、原則として試合再開を検討する。試合を再開する場合は、中断時からの再開とし、出場選手は中断時点の選手とする。
- ②試合再開が不可能な場合
- 試合開始が不可能、または中断後に再開が不可能と判断された場合（以下「中止」という。）は、中止時点のスコアをもって勝敗を決定する。
- ③中止時点で同点の場合の取扱いは、次のとおりとする。
- a. 決勝戦以外は抽選とする。
- b. 決勝戦
- PK戦方式により勝敗を決定する。PK戦方式の実施も不可能な場合は両チーム同時優勝とする。
- ④抽選方法
- 抽選は、次の手順により実施する。
予備抽選および本抽選の順に行う。
予備抽選は、本部からグラウンドに向かって左側ベンチのチームから先に引く。
- ⑤荒天等により本大会または試合の開催が困難な状況が発生した場合、主催者の判断により中止を別途定める場合がある。
- (10)その他
- ①選手証は1回戦の会場でのみ提示をすること。
- ②参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律委員会にて決定する。
- ③チームベンチへの入場（ウォーミングアップ含）は、事前に登録されたスタッフ及び選手の中から、スタッフ5名以内、選手20名以内とする。
- ④チームベンチは、会場本会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム【競技日程】の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
- ⑤チームの責任において全員が傷害保険に加入していること。
- ⑥大会にて疾病・障害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うが、それ以降はチームにて処置すること。
- ⑦試合は雨天決行。暴風警報発令の場合は第1試合の3時間前に決定することを原則とし、各チームに通知する。
- ⑧大会期間中、割り当てられた審判を確実に実施すること。
- ⑨大会要項等に記載されていない事項については、東海クラブユースサッカー連盟(U-15)役員会において協議し決定する。
- ⑩感染症対策について
- 本大会としての感染対策は設けない。チームや会場が必要な場合は、チームの責任の下で感染症対策を実施すること。
感染症に関する連絡が必要な場合は、各チームから各県委員長に連絡する。
- ⑪傷害補償、チームの責任において傷害保険に加入すること。大会にて疾病・障害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うが、それ以降はチームにて処置すること。
- ⑫組合せは、2026年5月25日に抽選にて決定。